



第4回地域協議会

令和8年1月16日（金）

高遠町総合支所 会議室

■報告事項

◆伊那市消防団 東部方面隊の再編について

少子高齢化、人口の減少により全国的に消防団の団員不足が慢性的な課題となっています。伊那市消防団でも新規入団者が減少し、団員の平均年齢が上昇している現状を踏まえ、将来にわたり安定した団員数を確保するために適正な定数と組織の広域化を検討してきました。

現在の消防団は、条例定数915人、11分団31部、3方面隊、また機能分団として消防音楽隊が設置されています。団員数は、平成29年は951人に対し、令和7年は776人まで減少しています。定数の見直しでは、各分団長や部長とのヒアリングから必要団員数を算定し全体の総

数915人から847人としします。

東部方面隊の再編案は、3分団のうち第1分団と第2分団を統合し、現在4つの部を3部10班に再編、また第3分団では、現在3つの部を2部8班に再編を計画しています。

再編による機関配備の見直しでは、積載車、軽積載車が各1台、可搬ポンプ車が2台、詰所・車庫の3棟がそれぞれ減る見通しです。

委員からは、廃止する施設の地区や出動体制等の今後の見通しについて具体的な回答を求める質問が出され、担当課から回答がありました。また今後は子どもたちに消防団活動の魅力を伝える活動をしてほしいとの要望もありました。



◆第40回（令和8年度）伊澤修二記念音楽祭について

令和8年度の音楽祭開催日は10月17日（土）です。

これまでとの変更点は、音楽祭自体を3部構成とし、第1部を高遠町文化体育館、第2部を県伊那文化会館小ホール、第3部は県伊那文化会館大ホールを会場として開催します。開催スケジュールは、第1部を高遠町地区の小・中・高校生の発表に長谷中学校の発表を加えて東部地区のステージとし、9時15分から11時45分を予定しています。

第2部は、新たに追加となるステージで、伊那地区の小学校の合唱クラブや金管バンド、中学校の吹奏楽部や合唱部、高校の合唱部の発表の場として、開演が12時10分、終演は13時50分です。

第3部は、東京藝術大学オーケストラ演奏と市内中学生との共演ステージを計画しています。「伊那市の歌」を高遠中学校生徒と伊那ジュニアアンサンブルクラブの吹奏楽クラブが共演するほか、「大地讃頌」を高遠中学校生徒と共演し

ます。また、市内中学校合唱部との共演と伊那ジュニアアンサンブルクラブとの共演の2つのステージを新たに追加します。開演は、14時30分で終演は16時30分を予定しています。

名称は「伊澤修二記念音楽フェスティバル」東京藝大と子どもたちが紡ぐ一日」とし、子どもたちからのアンケートをもとに実行委員会で決定しました。

伊澤修二先生の功績が全国に広がることを願い、副題として「東京藝大」の名称を使用しています。

委員からは、出演する子どもたちのスケジュール等について質問があり、担当課が回答しました。またこれまで地域協議会で協議し、出された意見が概ね反映された内容だったとの意見がありました。



◆高遠城址公園南曲輪発掘調査について

教育委員会では、令和7年10月から12月まで高遠城跡の南曲輪において発掘調査を行い

ました。伊那市では、国史跡高遠城跡の歴史や文化を未来に繋ぐため、江戸時代末期の城の姿を目指して整備事業に取り組んでおり、今回の調査もその一環で江戸時代に描かれた絵図をもとに庭園の遺構を把握することを目的に行いました。

絵図に描かれた江戸時代後期の南曲輪は、曲輪全体が大きな庭園でひょうたん型の池や滝、茶室などがあり散策しながら季節の花や風景を楽しめる空間となっていた記録が残されています。

今回の調査で、ほぼ絵図に描かれたとおり池が存在していたことが確認でき、12月13日に行った現地説明会では、多くの方に調査結果をご覧いただくことができました。

城の中にある一つの曲輪をまるごと庭園にしている例は珍しく、県内でも唯一の貴重な事例ですので高遠城の特徴として、引き続き調査を行い復元整備の可能性を含めて検討を進めていきます。

委員からは、発掘調査の作業について質問があり、担当課から回答がありました。

◆二十歳のつどいについて

伊那市では、「二十歳のつどい」を平成21年

度から公民館単位の10地区9会場で開催してきましたが、中学校時代の友人や恩師との再会を望む声や議会一般質問での提案をいただく中で、令和8年度から中学校単位での開催を計画しています。

大きく変更となるのは、伊那地区で令和8年度からは中学校単位で「いなっせ」会場に8月14日と15日の両日に4回に分けて開催する予定です。高遠町地区と長谷地区はこれまでも中学校単位で開催していましたが、開催日や会場の変更はありません。

また開催方法はこれまで、実行委員会を組織するなど地域の方のご協力で開催してきましたが、今後は伊那市が主催する方針に変えていきます。

■委員提案について

◆高遠町交通安全協会の今後についての質問

高遠町交通安全協会の中央支部と藤澤支部が脱退することとなったが、高遠町全体の交通安全協会は区長が各支部の支部長を兼ねることで組織を存続させることになったと聞き



ました。組織の今後の運営方法等の詳細について説明してほしいとの提案がありましたので、事務局が説明を行いました。

高遠町安協は、中央（高遠）、長藤、三義、藤澤、河南の5支部で構成されていますが、中央支部と藤澤支部では、役員のなり手不足から令和7年度をもって安協から脱退します。しかし残る支部で高遠町安協を存続するのは困難ですので、高遠町安協会長から今後の組織のあり方を区長会に相談した旨の申し出がありました。区長会で協議を行い、高遠町安協は組織として存続していくことで結論がまとまり、高遠町安協が作成する新しい組織体制の素案をもとに今後の新しい組織体制を固めることとしました。

従来の高遠町安協は、各町内会や常会などから役員を出し、各支部単位で活動を実施していましたが、今後は高遠町地区区長会が伊那市安協とのパイプ役として組織を運営していくことを想定しています。

また今後は、各地区でも役員のなり手不足が深刻化し、組織の維持が困難になることも考えられますが、伊那市安協を脱退すると活動に必要な資機材などの配布が受けられず、活動に支障を来たすことも考えられます。

区長会では、高遠町安協を存続して従来ど

おり伊那市安協の組織に属したいと考えており、近日中に決定する予定です。

委員からは、高遠町安協の意見と区長会の意見が一致していないなどの意見が出されました。

事務局からは、高遠町安協から新しい組織等について意見を聞き、さらに区長会での協議を重ね、場合によっては地域協議会でも協議をお願いする必要があるとの回答がありました。

第5回地域協議会

令和8年3月12日（木）

高遠町総合福祉センターやますそ

■協議事項

◆路線バスの運行路線の一部変更について

高遠地区内を走る藤沢線と長谷線の2路線について路線変更の説明がありました。

藤沢線は、現在さくらの湯を経由する路線ですが、さくらの湯は午前中の営業を行って

おらず、午前営業の再開見込みもないため午前中はさくらの湯を経由しない路線に変更となります。

長谷線は、相生、小原下を経由せず、高遠高校前のバス停から直進して、「食彩館いろは堂薬局前」へ向かうルート変更になります。

相生、小原下には「高遠小学校入り口」と「伊那小原」の2つのバス停がありますが、乗降者がおらず、すぐ近くに次のバス停があること、またこの区間は幅員の狭い通学路であり、冬季には積雪や凍結などで通行できない事態が発生していました。このことにより見直しを行い変更となりました。

委員からは、ルート変更による時刻表についての質問や藤沢線では、高遠町総合支所を経由する案等が出され、担当課で回答しました。

■委員提案について

◆高遠町老人福祉センターについて

伊那市から高遠町老人センターの廃止の説明に対し、長藤地区の様々な活動の場である高遠町老人センターの廃止には反対であり、



廃止の理由が老朽化であれば修繕や新築などを検討してほしいとの提案が出されました。

担当課からは、市の施設管理や老人センターの建物自体の現状、代替え施設として高齢者生きがいセンターの活用について説明がありました。

委員からは、改修の可能性や今後の長藤地区の集会施設についてなど様々な質問が出されました。

高遠町老人センターの廃止や今後の集会施設については、長藤区の皆さんと充分に話し合いをしたうえで検討し、方向付けしていきます。

■報告事項



◆高遠城址公園さくらまつりの概要について

令和8年度の高遠城址公園さくらまつりの日程やイベント、交通対策、入園デジタル化について報告がありました。

また入園料の改定について、最盛期の土日の混雑をさけるため、特定日を設定して特定日は、個人大人の入園料を千円とする説明がありました。

委員からは、特定日の設定について質問が出され、担当課で回答がありました。

◆伊那市過疎地域持続的発展計画達成状況について

この計画は、人口推移の目標を設定し、その達成状況を地域協議会へ報告するものです。高遠町及び長谷地域においては、国の補助金を活用して事業を実施し、高遠町地区の目標は、令和7年度末で4千810人以上を確保したいというものです。

令和6年4月1日時点の人口と令和7年4月1日時点の人口で増減率を出し年度末の達成状況を出します。

高遠町地区の人口は減少しているため、計算した減少率で推移した場合、令和7年度末の人口は4千723人となり、目標が達成できない見込みとなります。しかし、今年度末には、特化型やま保育に認定されている高遠第2・3保育園の新園舎が完成することで、子育て世代の移住が期待できると考えており、今後にも計画に基づいた過疎対策に取り組んでいきます。

委員からは、移住希望者に対する事業について提案が出されました。

◆塩供コンテナトイレ設置の進捗状況及び今後の予定について

以前に説明を行ったコンテナトイレの設置スケジュールについて報告がありました。

3月24日に地元説明会を行い、共用開始となります。既存の公衆トイレは、3月24日以降閉鎖し、令和8年度に解体撤去する予定です。

地域協議会への意見や希望等がありましたら、協議会委員または高遠町総合支所総務課までご連絡ください。
地域協議会の議事録は、伊那市公式ホームページに掲載しています。

■編集発行 高遠町地域協議会事務局

(伊那市高遠町総合支所総務課内)

■電話 94・2551

■FAX 94・3697

■Eメール t-sou@inacity.jp

